

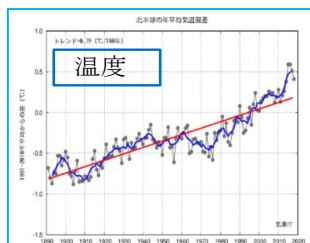
0. はじめに

ホームページの事業案内に関連する最近のトピックス、業界・所属団体動向、展示会、法令改正、その他の最新情報等、ならびに感想や意見を“栗島技術士事務所ニュース”でお知らせします。

特集～「脱炭素・カーボンニュートラル」の津波がやってくる～貴社はどうしますか？

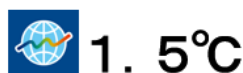
1. 脱炭素・カーボンニュートラルの原点

●地球温暖化



●地球規模の取組み

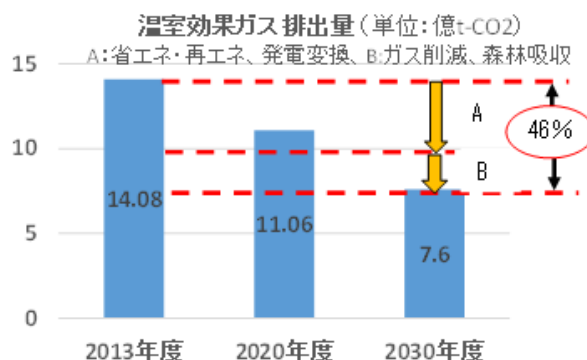
COP21
国連気候変動
枠組条約第21回
締約国会議（パリ）



2020年以降の気候変動対策に関する国際的な枠組み

●我が国の方針

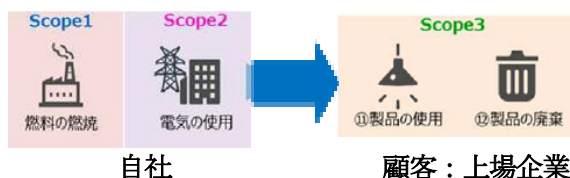
「2030年度における温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減」



2. やってくるリスク

●金融庁は上場企業に対して**温室効果ガスの排出量の開示を義務づける**方針を発表した。

➡ 約3,900社の上場企業が対象となり、顧客の排出量Scope3算定に自社の排出量Scope1およびScope2が求められる。



●改正「省エネ法」で約1万2千の事業者にも、**温室効果ガスの排出量報告**を要求している。

➡ 顧客のエネルギー使用量合計が原油換算1,500k1/年以上の事業者が対象で、報告は環境省HPに公開される。報告は事業活動に伴い排出した温室効果ガス排出量で、報告のため外注事業者に対し納入品の温室効果ガス排出量提出が要求される。

●ISO9001/14001を含むマネジメントシステム規格に**“気候変動への配慮”**が追加された。

➡ 箇条「4.1 当社及びその状況の理解」で、気候変動がビジネスにどのような影響を与えるかを検討、決定し、組織の目標に組み込み、PDCAサイクル活動を行うことが要求事項となった。

3. 今すぐできること～リスクをチャンスに

～経営者のリーダーシップでやって良かった！という会社発展＝サステナブル経営を創る～

●先進事例1

旭鉄工株式会社（愛知県碧南市）：トヨタ自動車のティア1企業で、製造DX/カーボンニュートラルを強力に推進し、利益10億円上乗せ（2023年講演）しながら電力消費26%を削減した。i Smart Technologies(株)を設立し、消費電力見える化と削減対策分析のサービスを提供している。

●先進事例2

株式会社コバヤシ精密工業（神奈川県相模原市）：JAXAはやぶさ1号機のカプセル取出しの精密加工を行った企業で、自社開発の“エニマス”という製品で製造DX化を実現し脱炭素経営を推進している。この製品は消費電力の計測・グラフ化を携帯端末で把握でき、社員の改善データベースになっている。“エニマス”はデマンド監視装置とし自治体補助金対象に採用され、関連の脱炭素経営サービスを提供している。

以上